

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公表番号】特表2017-503685(P2017-503685A)

【公表日】平成29年2月2日(2017.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-005

【出願番号】特願2016-541045(P2016-541045)

【国際特許分類】

B 3 2 B 15/095 (2006.01)

C 0 8 G 18/00 (2006.01)

B 3 2 B 5/18 (2006.01)

B 3 2 B 27/36 (2006.01)

B 3 2 B 27/40 (2006.01)

C 0 8 G 101/00 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 15/095

C 0 8 G 18/00 F

B 3 2 B 5/18

B 3 2 B 27/36 1 0 2

B 3 2 B 27/40

C 0 8 G 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月11日(2017.12.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

金属シート、

第 1 面および第 2 面を有するポリウレタンのフォーム、ならびに

ポリカーボネートのシート、フィルムまたはラミネート

を備える構造用防護パネルであって、

前記フォームが、前記第 1 面で前記金属シートと接着し、かつ前記第 2 面で前記ポリカーボネートのシート、フィルムまたはラミネートと接着し、かつ、

前記フォームが、

1 種以上のイソシアネート、

1 種以上のポリエステルポリオールおよび 1 種以上のポリエーテルポリオールをを含んでなる 1 種以上のポリオール、

発泡剤、ならびに

任意に、界面活性剤、触媒、顔料、染料、充填剤、酸化防止剤、難燃剤および安定剤からなる群から選択される 1 種以上の化合物

を含んでなる、前記構造用防護パネル。

【請求項 2】

前記金属が、スチール、アルミニウム、鉄、銅、スズ、鉛、ニッケル、真鍮、チタン、亜鉛およびそれらの合金からなる群から選択されるものである、請求項 1 に記載の構造用防護パネル。

【請求項 3】

前記パネルが弾丸耐性を有する、請求項 1 に記載の構造用防護パネル。

【請求項 4】

前記パネルが、木材、金属および複合材からなる群から選択される 1 つ以上の材料で囲まれている、請求項 1 に記載の構造用防護パネル。

【請求項 5】

1 つ以上の信号防護フィルムをさらに含む、請求項 1 に記載の構造用防護パネル。

【請求項 6】

前記フォームが、機械的な留め具によらず、前記第 1 面で前記金属シートと接着し、かつ前記第 2 面で前記ポリカーボネートのシート、フィルムまたはラミネートと接着している、請求項 1 に記載の構造用防護パネル。

【請求項 7】

複数の構造用防護パネルを備えた構造体であって、

各パネルが、金属シート、第 1 面および第 2 面を有するポリウレタンのフォーム、ならびにポリカーボネートのシート、フィルムまたはラミネートを備え、

前記フォームが、前記第 1 面で前記金属シートと接着し、かつ前記第 2 面で前記ポリカーボネートのシート、フィルムまたはラミネートと接着し、かつ、

前記フォームが、

1 種以上のイソシアネート、

1 種以上のポリエステルポリオールおよび 1 種以上のポリエーテルポリオールを含んでなる 1 種以上のポリオール、

発泡剤、ならびに

任意に、界面活性剤、触媒、顔料、染料、充填剤、酸化防止剤、難燃剤および安定剤からなる群から選択される 1 種以上の化合物を含んでなる、前記構造体。

【請求項 8】

前記金属が、スチール、アルミニウム、鉄、銅、スズ、鉛、ニッケル、真鍮、チタン、亜鉛およびそれらの合金からなる群から選択されるものである、請求項 7 に記載の構造体。

【請求項 9】

前記パネルが弾丸耐性を有する、請求項 7 に記載の構造体。

【請求項 10】

前記パネルが、木材、金属および複合材からなる群から選択される 1 つ以上の材料で囲まれている、請求項 7 に記載の構造体。

【請求項 11】

1 つ以上の信号防護フィルムをさらに含む、請求項 7 に記載の構造体。